

日本一

ジャンボしめ縄が 成田山に誕生!

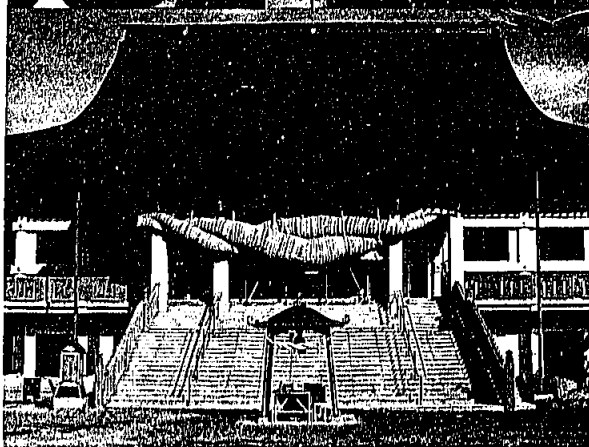
12月10日、成田山不動寺で大しめ縄の奉納が行われました。

この大しめ縄、全長十三メートル、重さは五トンもあり、宮地嶽神社（津屋崎町）の大しめ縄と並ぶ日本一大きなものとなりました。

この日本一の大しめ縄は、町内の有志でつくる「大注連縄奉納発起人会」の会員たちの手により約四十日かけて編み上げられたものです。

当日は、約六百人が集まり、最後の編み上げ作業を行ったあととクレーンでつり上げて本堂前に奉納されました。

午後からは完成を祝う餅まきも行われ、見物人たちは来る新年がよい年であるようにとの願いの込められた、この大しめ縄の完成を喜んでいました。



期待される情報化、求められる情報システム

地域情報化という言葉聞いたことがありますか。私たちの生活に欠かせない情報の収集や提供をスムーズにし、地域社会の活力を高め、みんなの生活、文化、福祉の向上を図っていくことを言います。

最近のコンピュータ機器の発達は、大量の情報の迅速な処理、活用を可能にしています。しかし、情報を送るのは「人」。またそれを活用するのも「人」です。当然ながら利用者であるみんなの立場に立った情報化の推進が必要です。

町では、来年度までに情報化に関する基本計画を策定する予定です。その計画策定に皆さんの意向を反映させるため、16歳以上の人にアンケート調査を、小・中学生には作文を募集しました。

今月は、この地域情報化アンケート結果と子供たちの作文を紹介します。

《地域情報化アンケート》

今回のアンケートでは、日ごろ皆さんが手に入れている情報の種類、入手方法、満足度、情報化への期待度、ニューメディアの認知度、利用状況、今後の岡垣町の情報化の方向性などについて調査しました。

調査対象者 町内に居住する16歳以上の男女の中から無作為に抽出した500人

調査方法 各個人あて郵送、返信用封筒で回答

調査期間 平成7年10月上旬から10月27日まで

回収結果 299通（回収率59.80パーセント）



必要な情報を

日ごろ関心のある情報 町に力を入れて欲しい情報とは？

日ごろ、興味や関心のある情報については、最近の生活スタイルの多様化を反映し、図1のとおり一位には、レジャー、観光情報。二位には、買い物や食べ物など衣食住に関する情報。そして三位に健康、医療に関する情報となっています。一方、町に力

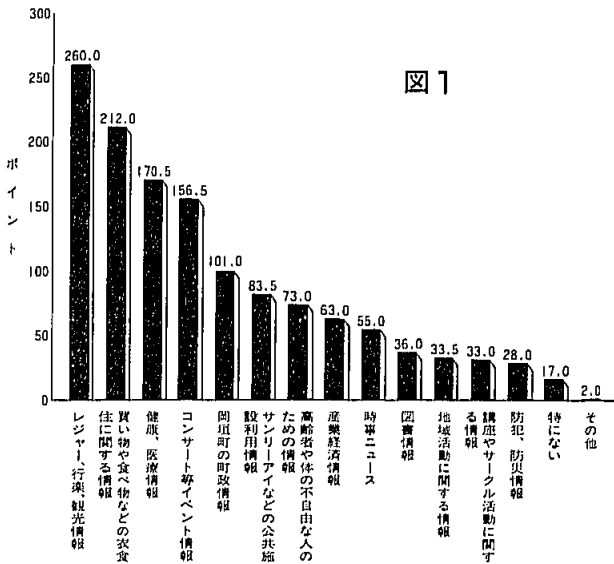
を入れて欲しい情報の一位は、図2のとおり町の計画。二位は、保健、医療情報。三位には、役場の窓口業務の順になっており、健康問題については、日ごろから関心も高く町からの情報提供の必要性を強く感じる人が多くなっているようです。

必要な情報を簡単に気軽に 得られる環境づくりを

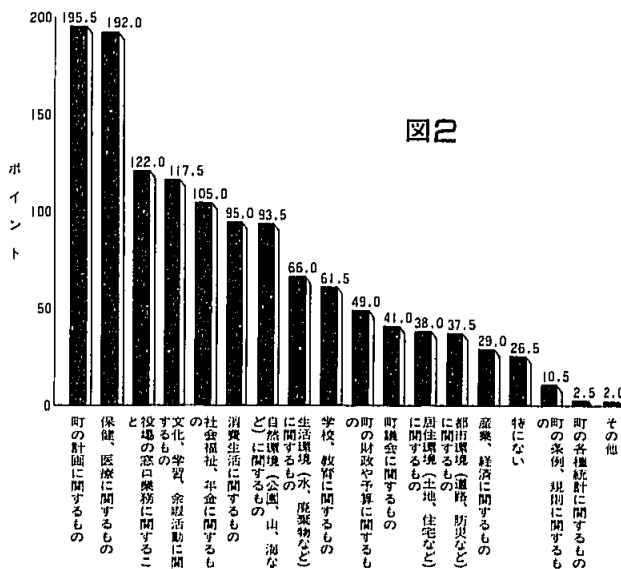
必要とする情報は十分得られているか。

との問いに対しては、図3のとおり「ある

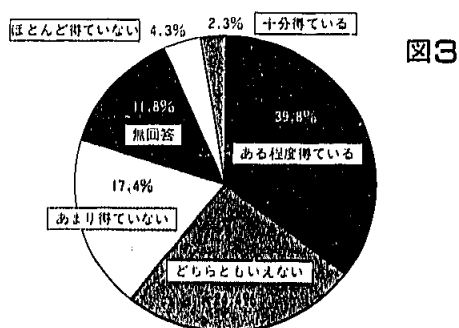
問1. あなたは、日ごろどのような情報に興味や関心がありますか。(主に関心があるもの1位から3位まで選ぶ)



問2. あなたは、岡垣町の行政情報のなかで、情報提供にもっと力を入れてほしいと思うものは、何ですか。(1位から3位を選ぶ)



問3. あなたは、知りたいと思うことがあるとき、それについての情報は十分得ることができていますか。(1つだけ選ぶ)



情報提供は、身近な場所で、 身近な機器を使って

必要な情報をどのような方法で提供して欲しいか。との問いに対しては、図4(次ページ)のとおり「チラシやパンフレット

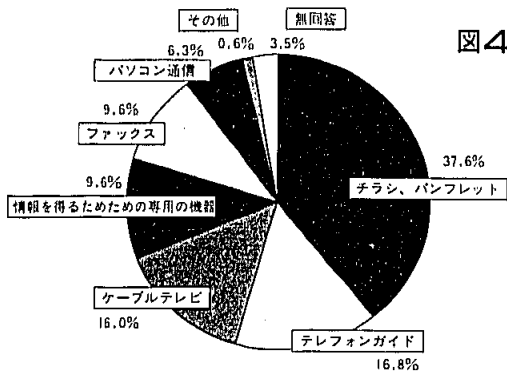
など印刷物での提供」「テレフォンガイドなどの電話による提供」「ケーブルテレビ(有線テレビ)放送による提供」の順になっ

程度得ている」と回答した人は三九・八パーセントとなっています。その一方で、「十分得ている」と回答した人は、二・三パーセントしかいません。また、情報を十分得ていないと答えた人にその理由を尋ねたところ「どのようにすれば欲しい情報が得ら

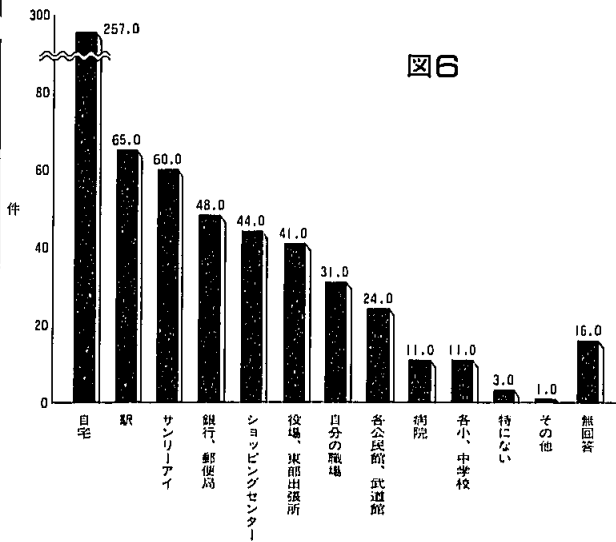
れるかわからない」「欲しい時に気軽に得られない」「今得ている情報の量、内容が不十分」の順になっており、誰もが必要な情報をいつでも、どこでも簡単に得られる環境づくり、システムづくりが求められています。



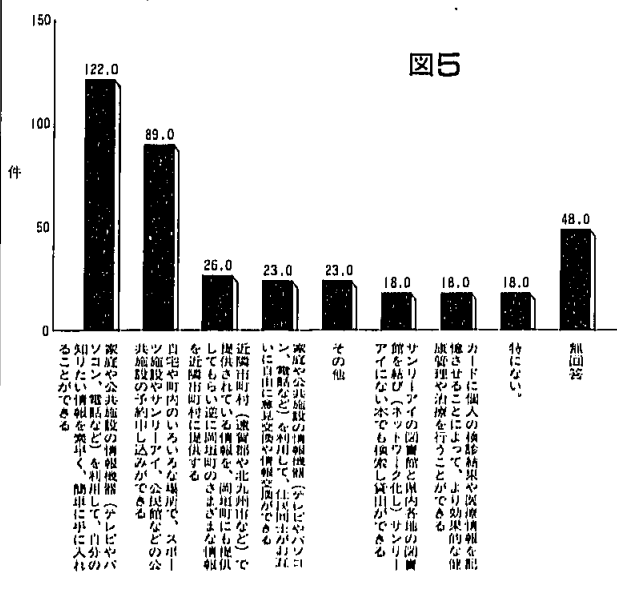
問4. あなたがほしいと思う情報は、どのような方法で提供してほしいですか。(複数回答可)



問5. あなたがほしいと思う情報は、どのような場所で得たいですか。(複数回答可)



問6. あなたは、将来岡垣町の「情報化」が進んだとき、どのようなことが実現すればよいと思いますか。(複数回答可)



こんなことを実現して欲しい 利用者の立場に立った、 住民のための情報化を

ほかにパソコン通信による情報ネットワーク

くづくりやケーブルテレビ(有線テレビ)

町の情報化が進んだ時、どのようなことが実現すればいいか。との問いに対しては、図8のとおり一位は「知りたい情報を素早く、簡単に手に入れることができる」次いで「公共施設の予約申し込みができる」と

なっています。誰もが必要な情報を得やすい環境づくりを行うとともに、公共施設予約システムの導入など新たな情報サービスの展開が求められています。



役場の心臓部。ホストコンピューター
の開設など、ニューメディアによる情報提供を望む声など情報化の進展に期待する声

がありました。また一方で急速な情報化の進展による経済的負担の増加や高齢者が取り残される、プライバシーが守られるのか心配、といった意見もありました。

これからの情報化の推進にあたっては、これら住民の皆さんのニーズや地域ニーズの把握・分析に努めながら、高齢者や体の不自由な人などに配慮した機器を使って必要な情報を気軽に得られる情報環境づくり、情報システムづくりを進めていきます。

以上、情報化アンケートの結果についてお知らせしましたが、紙面の都合で全部の項目についてふれることはできませんでしたが、ここに紹介できなかった部分や住民のみなさんが具体的に記述してもらった意見なども十分に分析し、くみ取りながら、町の情報化のため今後策定する情報化計画に皆さんの意見を反映させていただきます。

「私の考える未来の岡垣町」

—小・中学生の応募作文から—

小・中学生のみなさんに夏休みの研究課題として作文の募集をしました。これは、町の情報化をこれからどのように進めるかを考える資料とするため、21世紀を担う子供たちの意見を述べてもらうことと同時にこの課題を通じて家族で町の将来を考える一つのきっかけになってもらえれば、という目的で行ったものです。町内に住む小学5・6年生及び中学2年生を対象にし、400人以上の人から作品が寄せられました。

そのなかには、情報化に関するもののほかに、公害問題、自然保護、環境問題、都市化、海岸、河川浄化、ウミガメ保護など様々な分野について書かれていました。特徴的だったのは、今の自然あふれる岡垣町の環境を保護してもらいたいというものでした。

このような子供たちの純粋な意見を十分尊重しながら町の情報化についても進めていきます。

今回は、コンクールなどとは違いますが、子供たちの生の声を直接聞いていただくため、1作品だけを選び、原文のまま紹介します。



たくさんの作文

ありがとうございました。

「わたしの考える未来の岡垣町」

学校名	海老津 <small>小学校 中学校</small>	学年	<small>小学校 中学校</small> 五年 一組
性別	①男 2,女	氏名	北原 隼英

あなたが考える未来の岡垣町のイメージやこんな町になったら楽しいだろうなあとと思うことなどを自由に作文にしてください。

ぼくが考える未来の岡垣町は、今サニーアイの近くに、福祉の里というせつができてからそれができたら、利用する人がふえていく未来を予想してしまいます。ぼくは、今五年生で11才だけど、あと十何年かするとパソコンで勉強できると聞きました。わが家にも一台パソコンが来る時代はいつだろうか。テレビとかで聞いたのだけど、テレビで買い物とかじょうほうが聞けるそうです。そんな便利なテレビとかがあれはどんなにおとしりが喜ぶし便利だろうか。でもよくおとしりが「そんなしゃれた物は、しんようできん」とかよく聞いた事があります。ぼくがしんはいなのは、機械の町みたいに、みどりのない町が来るかがじいはいです。ぼくがもし町長だったら、岡垣町に、日本でもゆうめいになるような物を作りたいです。それと、ろう人たちの住みやすい

町にしたいです。たとえば、おんせんやリハビリセンターです。パソコンとかで外国の人と交流できるなんてぼくは夢みたいな事だと思っていました。けどそれが今現実になります。これが世界の平和につながると思います。ぼくの家にもしそれがあつたら日本以外の人と友達となれるとなるとウキウキしてきます。ふしぎに思う事でファックスは、なせメッセージが電報をとおして来るのかなととてもふしぎに思っています。このように少し考えてみただけでもいろいろあります。岡垣町の未来で、もし、遊園地やしせつができて、町から市へとなるとどんなにすごいただろう。ぼくの考える未来はぼくの夢です。これが夢から現実へとつながっていくために大人になってぼくは努力していきます。しょうらいぼくは公むいんになりたいと思っています。夢から現実へ1日でも早く行けるようにと思っています。

ちかぞ ズームアップ

地域とのふれあいを通して、 福祉の心を育てます

戸切小学校研究発表会

戸切小学校（藤瀨明宏校長）では、三年前から、福祉教育研究指定校の委嘱を受け、「開かれた学校」の考えに基づき、学校と地域・PTAとの結びつきを生かし、校区のお年寄りを中心とした人々とのふれあいを各教科や道徳の授業などに取り入れてきました。

そして、11月10日、その研究発表会が多くの教育関係者や地域の人たちの参観のもと行われました。前半の全校一斉の公開授業では各学年がそれぞれの単元を地域の人たちを招き、直にふれあいがら学んできました。



地域の人たちから戦争の話を熱心に聞く子供たち

そのうち、六年生（担任、石川智代先生）の授業では、社会科学の「十五年も続いた戦争」の単元を、実際に戦争を体験した地域の人たち五人を招き、班に分かれて生の戦争体験談を聞きました。最後に児童たちは「戦争や空襲の話聞いて、命を大切にしなければならぬ」と思った、「一弁当の中身がほとんど漬物だけと聞いて、驚いた」など次々に感想を発表していました。



各教室では子供たち手作りのおもちゃやゲームのお店をだしました



後半の戸切ふれあい祭りではどみこしも登場



11台の消防車両がパレードにして火災予防を呼びかけました

災害に 備えて 日ごろの

火の用心

消防団・消防署合同防火パレード

秋の火災予防運動期間中（11月9日から15日まで）の11月12日、遠賀郡各町の消防団と遠賀郡消防署の合同防火パレードが行われました。これは、火災予防を呼びかけるために遠賀郡各町をリレー形式で行われたものです。

パレードは、遠賀町から引き継がれ、遠賀郡消防署の指令車を始め、各町の指令車や岡垣町消防団各分団の消防ポンプ車・消防タンク車など合計十一台の消防車両が、



町の要所では各分団員が敬礼して出迎えました

町内全域をパレードしました。「このパレードは、町民の火災予防に対する意識を高めてもらうため毎年行っているものです。火を使う機会が増える冬場は、同時に空気が乾燥し、ちょっとした火でも油断できない季節でもあります。火災は財産も、住む所も、時には生命まで奪ってしまう恐ろしいものです。くれぐれも火の用心を」と梶原恒雄岡垣消防団長は語ってくれました。

このコーナーでは、写真で町のいろいろな出来事をお知らせしています。みなさんのまわりの出来事・催しなどがございましたら役場地域振興課「広報おかがき」までご連絡ください。

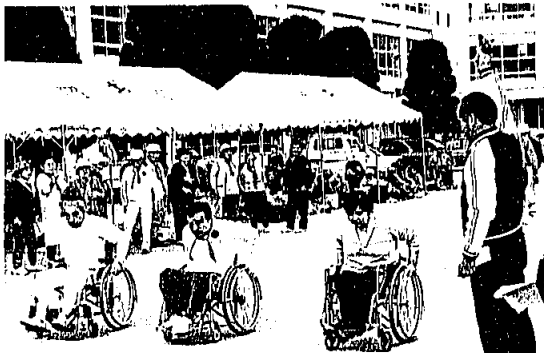
お互いに 支えあつて 大成功!

— 遠賀郡障害者体育大会 —

11月19日、遠賀郡身体障害者福祉連合会の体育大会が山田小学校グラウンドで開催されました。

今年で三十二回目になるこの体育大会は、遠賀郡各町の持ち回りで、毎年行われていくものです。

大会当日は、朝から晴天に恵まれ、郡内各町から二百人以上の参加者が集まり、競技や応援に楽しい一日を過ごしました。競技は、視覚に障害のある人がベルの音を頼りに六十メートルを走る「音響競



各町対抗リレー。いろいろな障害をもつ人たちがリレーでがんばりました



ゴールはもうすぐ。目の不自由な人たちによる音響競争

争」や来賓の人たちによる「車イス体験競争」など二十五種目で行われました。競技の進行は岡垣町体育協会の指導員の人たちなどがボランティア参加され、早朝からテント設営、ライン引きなどに協力されていました。「地域と密着した福祉の充実が行政の課題となっている」と刀根町長のあいさつがあつた中で、こうしたボランティアのみなさんの参加が地域福祉の支えとなっていることを痛感させられたすばらしい大会でした。

親子で 地域で ふれあつて 環境美化



小雨の降る中、ふれあいクリーン大作戦開始!

— 内浦小学校育成会

ふれあいクリーン大作戦 —

11月26日、内浦小学校区育成会のふれあいクリーン大作戦が親子や地域の人たち約二百人が参加して行われました。

当日は、小雨の降る中、約二時間かけて、内浦小学校から湯川にかけての道路や海岸に落ちているカンやゴミを拾いました。

拾い集めたビン・カン類は二トントラック四台分にもなりゴミの多さに参加したみんなは、驚いていました。

その後、お昼には大人たちが用意してくれた焼きそばを

みんなで食べて、地域の美化とともにふれあいの一日となりました。

参加した中村圭吾くん(内浦小五年・波津)は「ゴミがいつばいあつたのでびっくりしました。ゴミを捨てるのはいけないと思いました。でも、みんなで作って楽しかったです。」と感想を話してくれました。また、竹井 章内浦校区育成会長は「今年で三回目ですが、年々参加者が増えています。子供から大人まで家族のふれあいという意味でも

意義があつたと思います。」と語ってくれました。



親子や地域の人たちも約200人が汗を流しました



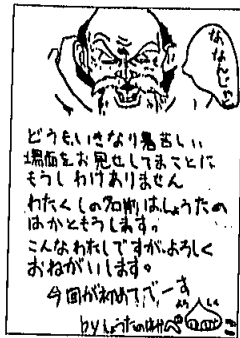
すくすくくるがゴミでいっぱい



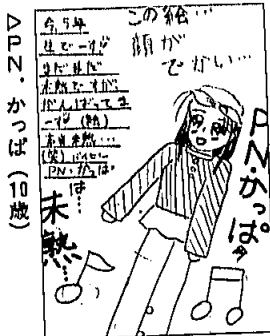
お昼には、お父さんたちが焼きそばを作ってくれました。おいしかった!!



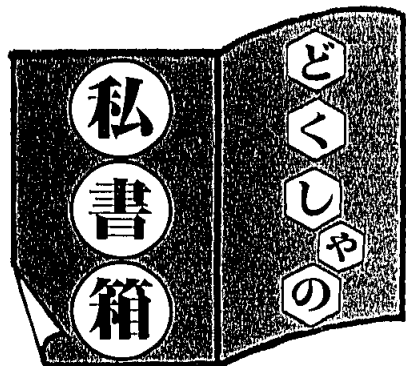
By SE.SI.A. ΔPN. SE・SI・A (16歳)



ΔPN. しょうたのはか(12歳)



ΔPN. 光(8歳)



参加する人も読む人もみんな友だち。このコーナーでひとつになつて楽しもう。「どくしゃの私書箱」は、そんな願いを込めた読者のページです。楽しかったこと、悲しかったことから地区の活動まで、また、イラスト・4コマまんが・俳句・川柳などの作品もお待ちしています。

応募先/岡垣町大字野間997-1 岡垣町役場地域振興課・広報「どくしゃの私書箱」係

※応募はがきには「住所・氏名(紙上匿名可)・年齢・電話番号」をお忘れなく。



ΔPN. 邪羅(15歳)



ΔPN. 蒼紫(14歳)



海老津小学校PTA

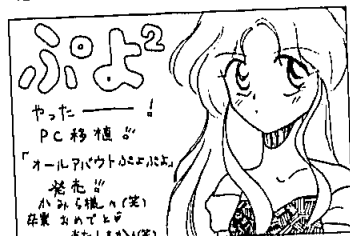
文部大臣賞に輝く!

11月20日、東京で開かれた日本PTA全国協議会主催の平成7年度表彰式で、海老津小学校(田仲千年校長)が「優良PTA文部大臣表彰」を受賞しました。

海老津小学校PTA(三浦 進会長)は、PTA活動の核となるのは、各学級であるという認識に立ち、学級委員長会

で委員の意見や要望を取り入れた事業を計画し、活動に生かしてきました。生活委員会は、「グリーンデー」を設け、親子で緑化環境づくりを継続的に取り組んでいました。緑豊かな学校環境づくりを目標に、校地内外に約五千本の樹木を植え、四季折々に花と紅葉のある学校となっています。

また、通学路をあいさつ・ふれあい道路と位置づけ、児童や保護者から標語を募り、その秀作を看板として設置し、環境改善に努めています。そのほか校区育成会議が開催する様々な行事に対しても、PTAが積極的に協力するなど、地域や各種機関・団体との連携を積極的に図つ



ΔPN. ねあの(12歳)



ΔPN. ちやとら(13歳)



▽PN. 海釣小吉(20歳)



平成7年度 優良PTAおよび功労者表彰式
文部省・社団法人 日本PTA全国協議会

島村文部大臣から表彰状を手渡される三浦海老津小学校PTA会長

このように継続的な環境づくりや、自主的な活動を展開している海老津小学校PTAが全国的に高く評価されました。

短歌

青葉短歌会

いつしかに枯れ草覆う土手の怪
踏みしだき行くあても無きまま
橋本 和子
梢より湧き出る様な鳥達の啼りと共に朝が始まる

石松 文子

枯れ芙蓉花の盛りの惚ぼるる寂しき風情かそけき中に
川内 春枝

海峡をまたげるほどの距離にして近くて遠き国とは哀し
西村 光代

俳句

地平岡垣俳句会

木枯や婆を背負ひし孝子像
戸次 祐治

りんご園平和の鐘の音流れ
戸次 和子

海蔵寺までの水音野紺菊
大村 照子

陽と風の匂い道辺に糞干して
内田ふさゑ

岡垣乳鍾俳句会

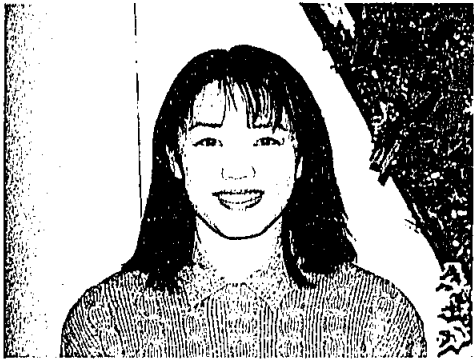
ふか深と落葉踏みゆく隠れ墓地
見初 秋野

埋もれたる墓のクルスに散紅葉
長畑田鶴子

遣唐船舫ひし埠頭暮早し
山中きよみ

まちのさわやかさん

町のさわやかな若者を紹介するコーナーです。
近所や職場のさわやかな若者を紹介してください。
自薦・他薦、性別は問いません。



宮崎 明子さん (20歳・旭東)

みずがめ座・O型・大学生

中村学園大学・家政学部に通う明子さんは、現在、3年生。栄養士になって学校や保健所など食に関係する仕事に就き、食事や栄養の指導をしたいと話すさわやかさんです。

●学生生活は？

学園祭実行委員をしまして、バザーの部門の担当でした。学部の関係で食中毒を起こしたら一大事でしたので、衛生面で特に配慮しました。裏方の仕事で目立ちませんでしたが、学園祭を陰で支えることができ、とても充実感を味わうことができました。

●趣味は？

大学のサークルでバドミントンをしています。大学に入って始めたんですけど、今、楽しくて夢中になっています。あと、休みの時なんか、何もしないでポツとしているのも好きですネ。

●性格は？

穏やかだと思います。あまり怒ったことはありませんネ。でも、友達からは、よく“天然ボケ”だと笑われることもあります……。

●好きなタイプの男性は？

しっかりした人で、いっしょにいて安心する人。それでいて、おもしろい人がいいですネ。

●町に一言？

いろいろな施設ができて喜んでます。特にサンリーアイの図書館はよく利用しています。ただ体育館などのスポーツ施設がもっと気軽に借りればいいのにと感じます。それから今、JRで博多まで通学していますが、時間がかかるので、快速列車が止まってくれたらいいのにといつも思います。

岡垣の目立たないけどいい所とか、おいしいお店とかもっと知りたいです。

ボランティアグループ『くすの木の家』 福岡県読書推進大会で 晴れの表彰

11月2日、福岡県読書推進大会において、長年推し進めてきた岡垣町ボランティアグループ『くすの木の家』が、県立図書館の推薦により(社)読書推進運動協議会から表彰を受けました。

「くすの木の家」の主な活動は、子供たちを対象にした中央公民館での読み聞かせ教室や岡垣サ

晴れの表彰



くすの木の会のみなさん

この表彰を機に、気持ちを新たに更に元気に活動を続け、少しでもお役に立てれば何よりの幸せと一同感謝の気持ちでいっぱいです。

写真と原稿は河内ムツ子さん(新松原)提供

ちょっといい話

人の思いやりに、感謝、感謝！

海老津園の加藤春雄さん(77歳)は、心臓が悪く、普段はスクーターで移動しています。

先日、隣町に住む娘の家にスクーターで行った帰り、雨のためスクーターを置いて車で送ってもらいました。その後の11月10日、そのスクーターをバスとJRに乗って取りに行こうと、杖をついて息を切らせながらゆっくりと歩いていました。すると、母の家バス停付近で、通り掛かりの人が「大変でしょう。車があれば送ってあげるのに」と言って、通り掛かった車に「この人を駅まで送ってくれないか」と頼んでくれました。そして、その車の人が親切に海老津駅まで送ってくれました。加藤さんは「人の温かさに感動しました。私の三十年來つけている日記に世の中は鬼ばかりではない。奇特な人もおられるものだ、感謝、感謝」と書き残しました。」と語っていました。

川柳

岡垣川柳会

東の間の小春日和に息を抜く
工藤 熊雄
この際と聞き直った妻である
高浜あきら
幾許の日々を惜しみて側にいる
伊達 節子
嫁ぐ日へ指折りはせぬ父の胸
野田 健治

わがやの アイドル 募集中

過去のページでは、わがやのアイドルを募集しています。0歳児から6歳児(小学低学年)までの元気な女の子さんならどなたでも掲載します。
応募 50字以内のコメントと、住所、氏名、生年月日、年齢、保護者名を書いて送ってください。
写真はカラー、モノクロどちらでもかまいません。

みんなの幸せを願って

「もう、せっこうするけ。」少し、気に入らないことがあつたら、すぐ、そういうふうに着う人がいます。

私は、まだ言われたことは、ありませんが、私の友達には、そういった言葉で言われた人がいます。

言つた人は、おもしろがつて言つたのかも知れませんが、言

われた人は、とても、

シヨックを受けると思

います。もし、私が言

われたら、きつと、か

なしい思いをして、学

校にも行きたくなくな

るでしょう。

理想的な友達

海老津小学校5年 友野 紗百合さん



う疑問が出てきます。私が、考えるには、仕返しをされるのが怖いからだと思います。また、心の中に「にくしみ」という文字があるから、ちよつとしたことでのじめにならるんだと思います。人間だから、しょうがないかも知れませんが、その「にくしみ」という文字を少しずつ

でいいから、削つていける力、優しい心を、みんなが持つようになつたら、いじめ

も差別も、なくなると思っています。また、みんなのことを考えられる広い心を持つことも大切だと思います。

私の理想的な友達は、ちよつとしたこととで「せっこう」なんて、言わない、いじめをしない、そういう友達です。

これから大人になるにつれて、社会に出て、いろんな人と出会います。自分一人の社会ではないので、子供のうちから、差別をしない、協力する、努力するなどのことをきちんと守っていれば、かならず、すばらしい友達関係ができると思います。

これから先、友達は、絶対必要です。私は、けんかをして、言い争つても、心から信じ合える友達をつつていきたいと思います。

※この作文は、9月23日の「青少年の主張大会」で発表された作品です。

年 金

Q & A

どつちがお得？ 待つのと、繰り上げ

Q

私は、62歳になりますが、まだ、国民年金を請求していません。友達に「早くもらつた方が得だ」と言われ、すぐ請求しようか、65歳まで待つた方がいいか、迷っています。どちらが有利なのでしょう？

A

繰り上げ請求は、慎重に、よく考えてから

老齢基礎年金は、65歳で請求して、年金が受給できるわけですが、希望すれば60歳から繰り上げて請求することができます。

確かに「もらえるものは、早くもらつた方が得だ」と言われる人もいます。しかし、その一方で繰り上げ受給をして後悔している人もいます。繰り上げ受給をした人のなかには、次のようにいろいろな制限があることを知らずに、請求手続きをしてしまった人がいるからです。

基礎年金が停止されます

③ 過去に厚生年金の加入期間があつた人は、60歳から65歳までは、特別支給の老齢厚生年金を受給できますが、老齢基礎年金の繰り上げ受給すると支給が停止になります

④ 繰り上げ受給した後で障害者になつても、障害基礎年金は受給できません

⑤ 繰り上げ受給をすれば寡婦年金の受給権が失われます

「友達がもらつていいるから私も」というような安易な気持ちで請求すると、後で後悔することになるかもしれません。老齢基礎年金を繰り上げ請求するか、65歳まで待つて満額受給するか、その選択はあなたの自由です。どちらが有利とか一概に言えませんが、このような制限があるということを理解し、納得のうえ決めてください。

表

繰り上げ支給開始年齢	支給率
60歳	58%
61歳	65%
62歳	72%
63歳	80%
64歳	89%

運動普及推進員の活動について

岡垣町は、県内の他の市町村と比べて、人口に対する高齢者の割合が高く、高齢化が進んでいます。健康づくりに役立ち、高齢の人でもできる運動を広めて、多くの人が元気でいきいき長生きして欲しい・・・。そんな思いから、歩くことや体操を広くすすめていくために、平成6年度から「健康体操推進教室」を始めました。

この教室の目的は、町民(特に高齢者)に健康体操などを広めていくための推進員を育てることです。平成6年度の教室を終了して、

平成7年の4月に三十一人の運動普及推進員が誕生しました。その後も推進員の皆さんとともに活動内容について話し合ったり、交流や学習を重ねる機会として、「運動普及推進員のつどい」を二か月に一度の割合で行っています。4月の第一回は、平成7年度の活動計画を中心に話し合いをしました。一人一人の活動の基本は、まず推進員自らが歩きや体操を長く続けていくことです。その気持ちがあくびけないように、体操の集まりにはできるだけ参加しようということを話しました。



もう一つの活動は、家族や身近な人へいろんな体操の集まりや講演会などへの参加を呼びかけることです。推進員の皆さんは、それができる範囲で活動しています。でも担当者も含め、初めての運動普及の活動に、不安や戸惑いもありました。そんな時、推進員の皆さんと、すでに十五年ぐらい前から生命の貯蓄体操が広まっている荻田町に行きました。体操を続けている人と、交流の中で、楽しく続けることが大切であること。また、友達づくりの気持ちで体操に取組むと、案外長続きしていたし、動きに「かつたからだが、少し楽に動かせるようになってい

「平成8年度に新たに誕生する推進員との交流を、桜見をかねて歩いて行こう。」

「まつり岡垣でのパレードに参加しよう。おそろいの鉢巻をして・・・歩くのにちょうどいい距離だし、推進員の宣伝にもなるし・・・。」

推進員の皆さんの積極的な姿勢に、とてもうれしくなりました。そして、そんな気持ちを大切に、活動を支援していけたらと思えました。

健康対策課保健婦 成相

ヘルシークッキング

さくらごはん

43回



<材料 4人分>

- 干し桜えび.....10グラム
- 水.....1/2カップ
- 牛乳.....1カップ
- 米.....2.1/2カップ
- 水.....1.1/2カップ
- 塩.....小さじ1杯
- 塩.....小さじ1杯

<作り方>

- ① 桜えびと水を含ませてしばらくおき、すり鉢で荒ざりして、牛乳を加える。
- ② 米は洗って30分ぐらい水に浸してから水気を切り、①と分量の水と塩を加えて混ぜ合わせて炊く。
- ③ 枝豆は色よくゆでて皮をむく。
- ④ 炊き上がったごはんは枝豆を加え、さつくりと混ぜ合わせる。

<1人分の栄養量>

エネルギー	たんぱく質	脂質	塩分	カルシウム
275kcal	7.6g	4.0g	0.5g	81mg

お料理アドバイス

ほのかな桜色の中に枝豆の緑色が美しい、子供さんやお客様にも喜ばれるカルシウムたっぷりのごはんです。おいしい新米も出回って、まさに食欲の秋到来にどうぞ。

<健康づくりメモ>

“牛乳と運動でハツラツ健康人”

まだまだ足りないカルシウム。1日30食品とってもカルシウムだけはなお不足です(国民栄養調査)食事の外に牛乳1杯飲みましょう。

運動も丈夫な骨づくり

カルシウム、ビタミンD、蛋白質に今一つ運動も大切な条件です。体に合った運動を続けましょう。

岡垣町食生活改善推進会

(愛称、ヘルスメイト)

者たちにかかるお金は

公表します
岡垣町職員の給与状況等

図1 職員数の状況 (平成7年4月1日現在)

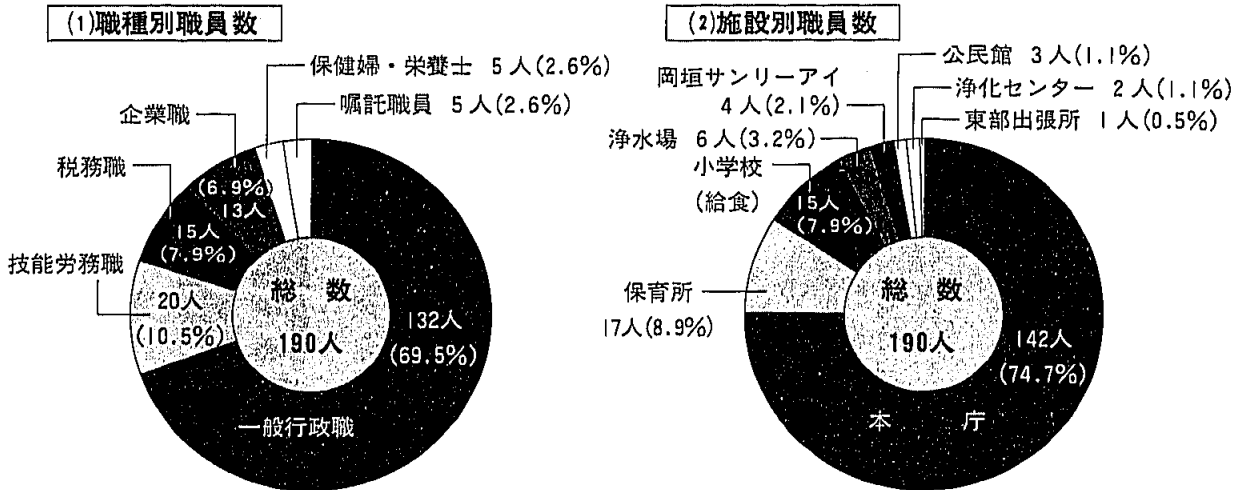


表1 普通会計の人件費決算額の状況

(金額：千円、率：%)

年度	支出決算額 A	人件費 B	人件費率 B/A	全国類似団体の率
4年度	9,280,253	1,156,031	12.5	19.2
5年度	6,913,383	1,228,059	17.8	19.9
6年度	6,818,642	1,279,585	18.8	-

(注) 1. 人件費には、特別職に支給された給与、報酬などを
含む。
2. 6年度の全国類似団体の人件費率は、まだ公表されて
いない。

表2 職員の平均給料月額と平均年齢の状況

(平成7年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
岡垣町	318,628円	38.9歳	280,865円	42.5歳
国	297,346円	38.7歳	273,208円	47.9歳

表3 平成7年度職員給与費の状況 (一般会計予算)

(金額：千円)

A 職員数 (人)	給与費			B 計	1人当たり 給与費 B/A
	給料	職員手当	期末・ 勤勉手当		
154	566,709	398,368	279,234	1,244,311	8,079

(注) 1. 本表には、水道事業会計などの特別会計分は含まない。
2. 職員手当には、退職手当を含まない。

表4 職員の初任給の状況

(平成7年4月1日現在)

区分	岡垣町	郡内平均	国	
一般行政職	大学卒	173,700円	173,700円	167,200円
	高校卒	145,900円	145,900円	136,500円
技能労務職	高校卒	154,300円	147,300円	133,200円

平成6年度普通会計の人件費、平成7年4月1日現在の職員給与や職員数などの状況を公表します。

図1の円グラフや表8で示したとおり職員総数は、百九十人で昨年より五人増加しました。また、人件費が総支出額に占める割合(人件費率)は、全国類似団体の平均と比べて低い方にあります。一般的にこの率が二〇パーセント以下であれば財政的に健全であるといわれています。年齢を考慮した平均給与月額や初任給は、国に比べてやや高い額になっています。

今後も、行政事務の効率化や、組織の活性化を進めながら、職員定数の適正化や人件費の抑制に努めます。

表5 期末・勤勉手当の支給割合

(平成7年4月1日現在)

区分	岡垣町		国	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6月期	1.6月分	0.6月分	1.6月分	0.6月分
12月期	1.9月分	0.6月分	1.9月分	0.6月分
3月期	0.5月分	-	0.5月分	-
計	4.0月分	1.2月分	4.0月分	1.2月分

表6 特別職などの給料・報酬の状況

(平成7年4月1日現在)

区分	給料などの月額(円)	郡内平均(円)	
給料	町長	795,000	781,000
	助役	636,000	634,330
	収入役	596,000	594,330
	教育長	596,000	594,330
報酬	議長	335,000	338,000
	副議長	295,000	298,000
	委員長	285,000	288,330
	議員	275,000	278,660

(注) 町長などの4役の給料および議員報酬は、平成6年10月1日から適用

まちづくり役場をめざす

表7. 一般行政職の級別職員数状況

(平成7年4月1日現在)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	課長	課長補佐 課長参事	係長 係長	係所長 係所長	主任 保健婦・保母 司書・栄養士	主事・技師 保健婦・保母 司書・栄養士	主事・技師 主事補・技師補 保健婦・保母 司書・栄養士	主事補・技師補 保健婦・保母 司書・栄養士	
職員数(人)	10	10	25	33	23	14	15	3	133
構成比(率)	7.5	7.5	18.8	24.8	24.8	10.5	11.3	2.3	100

表8. 部門別職員数の状況

(平成7年4月1日現在)

区分	職員数(人)	対前年増減数(人)		
		平成5年	平成6年	平成7年
一般行政職部門				
議事	3	3	3	
総務	44	46	47	2
税務	14	14	15	1
民生	28	28	28	
衛生	9	9	10	1
農林	15	14	13	△1
水産	2	2	2	
土木	14	14	14	△1
小計	129	130	132	1
特別行政部門				
教育	28	29	31	1
小計	28	29	31	1
普通会計	157	159	163	2
公営企業等部門				
水道	12	13	13	
その他	10	9	10	△1
小計	26	26	27	1
合計	183	185	190	5

表9. 平成7年の職員数の増減状況

部門	減員数	増員数	主な増減理由
一般行政部門			
議事		1	コンピューターで取り扱う業務が増えた。
総務		1	固定資産の課税において、高度の権記作業を開始。
民生		1	老人福祉関係事業に関連して、保健部門強化
農林	1		農業基金整備関係業務減
水産			
土木			
特別行政部門			
教育	△2	4	減少…公民館開始準備業務減・社会体育事業移管 増加…公民館活動開始による業務増・社会体育係新設・学校用務員不足解消(嘱託職員で対応)
公営企業等部門			
水道		1	嘱託職員を配置
その他			

(注) 職員数は一般職に属する職員であり、嘱託職員を含んでいる。

おかがき百科(仮称)づくりがスタートしました。

募集しています

『岡垣八景』

「海がめもかえる町」のキャッチフレーズと、緑・青・赤に彩られたイメージマーク。これらは、昨年度の「岡垣町イメージづくり計画」の中で策定されました。

その計画の一環として、今年度は、「おかがきのないふるさとになる町」―岡垣をもっと知って、使いこなしてもらおうと情報冊子「おかがき百科(仮称)づくり」をしています。

この冊子を編成するにあたって編集委員会を設置しました。委員さんは、町民の方、六人と町職員、六人の計十二人です。町民の方々と職員との二人三脚で、様々なことを検討しています。その一つに「岡垣八景」選びがあります。おかがきのないふるさとになる町―岡垣の風景を、冊子に載せて紹介しようというものです。

委員会では、この岡垣八景にふさわしい風景(場所)を募集しています。

あなたのおすすめの風景を、広報おかがき12月10日号と同時に区長を通じて各家庭に配布しました推薦用紙、または応募箱の所においてある用紙に書いて

応募してください。

応募箱は、役場、公民館(東部・中央・西部)、岡垣サンリーアに置いてあります。

もちろん、郵送でも受け付けます。皆さんのご応募をお待ちしています。

締め切り 平成8年1月15日
問い合わせ・応募先 町長公室企画調整係へ

この日は、各委員から思いつくアイデアをカードに書いてもらい検討(ブレインストーミング)をしました



編集委員会の様子

睦月のもよおし・おしらせ

●町役場
●教育委員会 ひとにいい は ☎282-1211

●お電話は、よく確かめておかけください。

保育所の園児を募集

平成8年度の町立保育所の入所申請の受付を次のとおり行います。

【入所の基準】

児童の保護者（両親）が次のいずれかに該当し、家庭での保育ができないと認められる場合に入所できます。

- ①保護者が居宅外で勤務している場合
 - ②保護者が居宅内で児童と離れて家事以外の仕事をしている場合（内職など）
 - ③保護者が病気がケガをしている場合
 - ④母親が妊娠中か出産後間もない場合
 - ⑤長期にわたる病人や障害者がいるために、保護者が看護にあっている場合
- ※ただし、同居の親族、その他の人でも保育可能と認められる場合には、入所できません。

【保育所定員】

- ◇東部保育所 百人
- ◇中部保育所 六十人

【保育料】

保育料は、児童の年齢及び平成7年中の所得税額や平成7年度の町県民税額などにより決定されます。

【必要な書類】

- ①入所申請書
 - ②家庭で保育できない事を証明する書類
 - ③平成7年度市町村民税課税証明書
 - ④平成7年分源泉徴収票又は、平成7年分確定申告書の写し
- （①②は役場福祉課にあります）

【受付期間】

1月9日（火）から2月2日（金）まで
問い合わせ 役場福祉課へ



東部保育所運動会(9/17)から

あなたが造る 文化都市岡垣

いちご整年間会員券 1万円
ザンリーアイ倶楽部の割引も使えます
発売場所 岡垣ザンリーアイ窓口のみ
会員になるともれなく岡垣ザンリーアイ・オリジナルカレンダープレゼント!!



会員券好評発売中!

あなたも今日から文化人
平成8年度ザンリーアイ
いちご整(文化講演会)会員募集!

岡垣サンリーアイは来年度も更に内容を充実させ、『いちご整(8講師)』を開催します。600席の迫力とバラエティーに富んだ講演をお楽しみください。

また、毎回講演会の前に午後7時から皆さんの発表の場として、「プラザ風と波〜お好み発表会〜」を開催します。

講 師	プラザ風と波〜お好み発表会	と き
は ら た い ら	岡垣町民吹奏楽団	96年5月25日
オスマン・サンコン	細山田ファミリー (コーラス)	6月22日
金 田 一 春 彦	琴谷会 (大正琴)	7月27日
マ ッ ハ 文 朱	コール・トパー (女声コーラス)	9月28日
林 覚 乗	フルート・アンサンブル「ルレーブ」	10月26日
如 月 小 春	人形劇団「みのむし」	11月23日
鈴 木 健 二	若夏 (和洋楽器フュージョンバンド)	97年1月25日
神 田 紅	岡垣まつり太鼓 (仮称)	2月22日

第4土曜日 午後7時から

問い合わせ 岡垣ザンリーアイへ

請求もれはありませんか 児童手当

○児童手当が受けられる人

日本国内に住所があつて、3歳未満の児童を養育している人
ただし、前年（1月から5月までの月分の手当については前年）の所得が一定額以上の場合には支給されません。

○手当の額 (月額)

- 第一子 五千元
- 第二子 五千元
- 第三子以降 一万円

○手当の支払

認定請求をした日の翌月分から開始され、3歳の誕生日及び転出月で終わります。なお、手当は毎年2月、6月、10月にそれぞれ月の前月分までが支払われます。

○請求の手続き

認定請求に基づき支給されま

すので、出生、転入などにより

支給資格が生じた際は、役場福祉課で請求手続きをしてください。

○必要なもの

①印鑑

②岡垣に支店のある銀行の口座番号

③サラリーマンなどの場合は年金加入証明書

④転入の場合は所得証明書(児童手当用)

○いろいろな届け出

・現況届

受給者は毎年6月中旬に「現況届」を提出してください。これは毎年6月1日における状況を確認するためのもので、提出がないと6月分以降の支給が差し止めになりますので、特に注意してください。

・町外に転出するとき

岡垣町で転出の手続きをし、転出先で新たに申請が必要でず。その際、岡垣町での所得証明書(児童手当用)が必要となりますので、転入手続きの時、準備して行ってください。

・その他

受給の対象児童が増えた時や減った時、受給者の名前などが変わった時など、その都度手続きが必要でず。

問い合わせ 福祉課へ

- 町民武道館 ☎282-6111
- 社会福祉協議会 ☎283-2940
- 岡垣サンリーアイ ☎282-1515
- シルバー人材センター ☎282-4688

- 中央公民館 ☎282-0162
- 東部公民館 ☎282-0035
- 西部公民館 ☎282-7476
- 在宅介護支援センター ☎282-5167

善行表彰する よい子はいませんか —社会教育課—

吉田滋青少年健全育成基金事業の一環として毎年、青少年の善行を対する表彰を行っています。

あなたの地域の小・中・高校生で次のような項目に該当する善行表彰候補者(個人または団体)を推薦してください。

- 人命救助やこれに類する行為
- 福祉活動や公園清掃活動など長期にわたって行っているボランティア活動
- その他模範となる行為

自薦、他薦は問いません。推薦用紙は社会教育課、各公民館、各小中学校にありますので、1月21日(日)までに社会教育課へ提出してください。

なお表彰式は1月28日(日)に岡垣サンリーアイで行います。
**楽しんで元気づけてあげよう
岡垣町少年少女音楽祭
が開かれました**

11月11日(土)午後3時から岡垣サンリーアイ中ホールで、第三回岡垣町少年少女音楽祭が開かれました。
音楽をとおして出演団体と観客が一体となり、すてきな時間を過ごしました。
出演団体は次のとおりです。
内浦小学校5年生(合唱)
岡垣東中学校3年生(合唱)
岡垣中学校吹奏楽部



手野子ども会(合唱と合奏)
細山田ファミリーコーラス
少年少女合唱団
岡垣町民吹奏楽団
歌や楽器を練習して、来年はあなたも出演してみませんか。

農業委員会選挙人 名簿に登録しましょう

平成8年7月に、現農業委員会委員の任期が満了します。この選挙に投票できるのは、平成8年1月1日現在の農業委員会委員選挙人名簿登録者です。次のことにあてはまる人は、忘れずに申請しましょう。

- 10アール(一反)以上の農地につき、耕作の業務を営む人
- 前号の人の同居の親族、またはその配偶者で、おむね六十日以上耕作に従事している人
- 岡垣町に住所を有し、20歳以上の人(昭和51年4月1日までに生まれた人)

※該当する人は、1月10日(水)までに農業委員会に申請書を出しましょう。

糖尿病教室 —県立遠賀病院—

問い合わせ 岡垣町選挙管理委員会 ☎282-11211へ

とき 1月24日(水) 午後1時から午後3時まで

ところ 県立遠賀病院研修棟
テーマ 薬物療法(Ⅰ)

費用 無料

申し込み 不要(当日受付)

問い合わせ 遠賀病院担当看護婦(藤江・於保) ☎282-10180へ

ご利用ください！ 中央公民館の 展示コーナー

中央公民館では、ロビーの展示コーナーを一般の人(団体)に開放しています。
地域の公民館活動や各種の同好会で制作された自慢の作品の発表の場として中央公民館ロビー展示コーナーを利用しては、いかがでしょうか。
問い合わせ 中央公民館へ



戸籍謄・抄本など 交付手数料が 変わります

平成8年1月1日から、戸籍謄抄本などの交付手数料の額が改定されます。

主な交付手数料の改定金額

申請内容	手数料
戸籍の謄・抄本	1通 450円
除籍の謄・抄本	1通 750円
戸籍記載事項証明	1件 350円
届出・申請の受理証明	1通 350円

おのれが

- 次の人々から香典返しとしてご寄付がありました。厚くお礼を申し、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。
(12月1日寄付分まで)
- ▽社会福祉協議会へ
 - 岩水昭三郎様 (南山田)
 - 故 岩水 八ツ様 99歳
 - 原 悦子様 (吉木)
 - 故 原 久様 65歳
 - 植垣 修一様 (八幡西区)
 - 故 朝倉 静子様 54歳
 - 青木 ヤヨ様 (東松原)
 - 故 青木 兼二様 77歳
 - 青山 猛様 (高尾)
 - 故 青山ワカエ様 86歳
 - 副島アキノ様 (上海老連)
 - 故 副島 偵介様 66歳
 - 宮崎 善一様 (白切百合)
 - 故 川村 健一様 53歳
 - 金山 和子様 (白切百合)
 - 故 金山 周一様 73歳
 - 大曲ナオエ様 (東海老連)
 - 山下 八郎様 (緑ヶ丘) 78歳
 - 故 山下 ヤス様 84歳
 - 緒方美智子様 (海老原) 56歳
 - 故 緒方 亮正様 67歳
 - 山内 利雄様 (西園) 67歳
 - 故 山内 ヒロ様 89歳
 - 佐々木真人様 (西園) 89歳
 - 故 佐々木ツル様 47歳
 - 齋藤久美子様 (高尾)
 - 故 齋藤 文男様 53歳
 - 飯森 幸子様 (東園)
 - 故 飯森 隆吉様 53歳
 - ▽老人クラブ寿会へ
 - 岩水昭三郎様(原) 悦子様
 - 青木 ヤヨ様(山下) 八郎様
- 次の人から社会福祉協議会にご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。
- 平野安喜子様
 - 朝日生命労働組合連合
 - 北九州協議会様
 - オッペン化粧品中間営業所様
 - 岡垣町商工会婦人部様

風土が生んだ人物誌③

窮乏の村人を救った庄屋藤六

今から二百四十年前の宝暦四年（一七五四年）のことである。当時の松原村は、四十二戸ほどの小村で戸数の割には耕作地も少なく、村人の暮らしも貧しかった。ことに、この年は稲に虫がついて不作だった上、宝暦二年に襲った台風で大凶作だった影響も醒めやらずに、村人は顔を合わせると「この先どうなることか」と、みんな背息吐息の体であった。

松原村庄屋藤六は、このままでは村中が行き倒れになりかねないと、思案の末、大庄屋の秋武五郎に諮って、この頃の打ち続いた凶作で、耕す人手もなく放棄されていた手野村の浜付きの地に入作できたかと、ときの郡代樋口貞右衛門に恐れながらお願いした。郡奉行所では、この願いを聞き

届け、翌宝暦五年に手野村の地から田二十町六反余、畠一町五反余を分割して、ここに新村を営むことを許可した。藤六は新村を拓くため、自らを含め松原村から十三人、津波と三吉から一人ずつ、手野村から二人の、計十七人を募り新村を発足させた。

新村は新松原と名付け、松原村の枝村とした。庄屋の藤六は新村に居を移し、松原村の庄屋として元松原と新松原の両方を治めた。



新松原に祀られる吉田神社

でも「好事故かず」で、明和五年（一七六八年）は、前年夏の長雨に蝗害も加わり、遠賀地方の村むらは何処も手痛い被害を受けた。なかでも新松原の被害は大きく、この凶作で村人のくらしは極限に達して、年貢を納めるどころか自分か食べる米もないと言った有り様だった。新村ができて三年、日夜分かたぬ困難辛苦を経て、ようやく村の生活も安定してきたばかりである。その汗水の結晶である新村が、このままでは崩壊するしかないのである。寝食を忘れて村の救済に走り回った庄屋藤六は、いま村を救済するには藩への直訴しかないかと決断した。まだ浜風が肌に冷たい早春の一日、藤六は村人と水杯を交わして村を発った。当時、直訴はご法度

新松原では入植した村人が、荒れ地を開墾し、灌漑用水も内浦村の地に新堤が築かれるなど、庄屋藤六が先頭に立つての努力で、住居も整えられ、ようやく新村の生活も成り立つようになってきた。

役場にかかわりのあるものという条件で全職員から選んでもらったのですが、やはり第1位は阪神大震災関連の話題に決まりました。地震はこないと言われてきた阪神地方に突然襲った大地震。多くの人々が他人事ではないと感じました。一日も早い復興を願って、何か自分たちにもできることは...という一人一人の気持ちが集まり、全町的な取り組みとなった義援金は、合計17,053,809円にもなりました。

年であって欲しいものです。◆今月の特集は、情報推進に関するものですが、情報化とよく耳にすると思いますが、漠然としていて具体的にどういふものか見えてこなかったことと思います。この情報化に関するアンケートの結果によってある程度「私たち、が覚えてきたのではないのでしょうか。人にやさしい情報化の岡垣町をめざして広報おかがき、来年もがんばります。今月の一句 情報化 いつでもどこでも ちようほうか (神谷)

新松原では「吉田神社の祭り」を怠ると、村の娘が不縁になる」と言い伝えている。石井 邦一

ひと動き (11月末)

人口29,347人(-17)
 そのうち154人は外国人
 女性.....15,396人(-12)
 男性.....13,951人(-5)
 世帯数.....9,636世帯(-6)
 そのうち69世帯は外国人世帯
 ()内は前月との比較
 出生 ... 18人 死亡 ... 21人
 転入 ... 50人 転出 ... 64人
 まちの広さ48.51km²

町内の交通事故状況(人身)

	1月		昨年同期	
	10月	10月	10月	10月
事故件数(件)	12	122	9	118
死亡者数(人)	0	3	1	3
重傷者数(人)	1	12	2	10
軽傷者数(人)	11	108	8	121

救急・火災概況 11月分

救急	出動件数	51件
	搬送人員	49人
火災	出火件数	1件
	り災世帯	0世帯

火災の問い合わせ
 遠賀郡消防本部
 ☎ 293-3921

◆今年も残すところあとわずかとなりました。みなさんにとってこの一年はどういう一年でしたでしょうか？
 今年は社会全体としては、阪神大震災やオウム真理教の一連の事件など本当に暗い話題の多い一年だったようです。
 そんな中で、今年も役場の職員が選んだ岡垣町役場の1995年10大ニュースの結果がまとまりました。ご覧ください。
 第1位 阪神大震災関連(募金活動、義援金、防災計画など)
 第2位 職員意識改革講座(若手職人講習会)

- 第3位 町のシンボル、アカウミガメ今年はやって来ず
- 第4位 まつり岡垣・健康福祉フェア一盛況
- 第5位 岡垣サンリーアイであった花火大会
- 第6位 人事異動にともなう話題
- 第7位 町議選による新人議員5名、新議長誕生、初議会
- 第8位 町長賢蔵移植手術から復帰
- 第9位 自動交付機システム、岡垣(サンリーアイ)に登場
- 第10位 佳良参加で岡垣町のシンボルマーク制定

後編 編集